

令和3年度第2回座間市社会教育委員会議会議録

会議の名称	令和3年度第2回座間市社会教育委員会議会		
開催日時	令和3年7月21日(水) 10時00分～12時00分		
開催場所	座間市役所庁舎 3-1会議室		
出席者	大串議長、小池副議長、峰尾委員、山田委員、乾委員、赤羽委員、宮代委員、大沢委員		
事務局	南山スポーツ課長、市嶋青少年課長、飯田図書館長 吉野生涯学習課長、淀川副主幹兼生涯学習係長、河野生涯学習係主事		
会議の公開可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開	傍聴者数	0人
非公開又は一部公開とした理由	—		
議題	1. 経過報告と今後の事業について 2. 次期生涯学習プラン策定について 3. 神奈川県社会教育委員連絡協議会総会(書面開催)について 4. 研究テーマについて		
資料の名称	資料1. 第2回座間市社会教育委員会議会経過報告 資料2. 教育部 月間行事予定表 資料3. 座間市生涯学習プラン(平成23年3月策定) 資料4. (仮)新座間市生涯学習プラン素案策定 資料 資料5. (仮称)第五次座間市総合計画策定方針 資料6. 第3期教育振興基本計画(概要) 資料7. 第3期教育振興基本計画 資料8. かながわ教育ビジョン 資料9. (仮集計)社会教育委員アンケート		
会議の結果			
1. 資料1・2について説明 2. 生涯学習プラン策定に向け、次回会議までに確認する資料について共有 3. アンケートについて検討			

議事の概要（又は詳細）

1. 経過報告と今後の事業について（資料1・2）

生涯学習課長：資料1・2について説明。

7月27日（火）音のびっくり箱 開催を延期し、冬の実施を計画中

8月17日（火）昆虫展 開催を延期し、冬の実施を計画中

小池副議長：市制施行50周年事業のプロムナードコンサートは他市と共催か。

生涯学習課長：海老名市、綾瀬市、座間市の3市で実施しているコンサートで、今年は市制施行50周年ということもあり、名称の冠につけている。また、通常のコンサートは有料としているが、今年度に限り無料としている。

小池副議長：会場はどこになるのか。

生涯学習課長：ハーモニーホール座間で実施する。

大串議長：座席は間隔空けるのか。

生涯学習課長：ひとつずつ空ける。収容人数は1,300名ほどだが、今回の定員は370名としている。

～スポーツ課長、青少年課長、図書館長 退席～

2. 次期生涯学習プラン策定について（資料3～8）

生涯学習係長：今回は今後の進め方について説明し、検証などは次回からになる。

令和3～4年度の策定プランは次回教育委員会定例会で連絡事務として報告する。そのプランも出来上がり次第、各委員にメール等で送付する。今後は平成23年度からのプランと、令和3～4年度のプランの検証を一緒に行う。次回と第4回会議時に、前生涯学習プランの生涯学習の目標と基本方針、基本施策について各委員それぞれ御意見をいただき、まとめる。それを踏まえて簡単な骨組みと過去の総括を行う。

小池副議長：第五次総合計画の素案を作るのはどういう方法か。

生涯学習課長：総合計画策定方針の4頁に記載のとおり、策定体制は、市議会、総合計画審議会、市民参加、庁内検討組織がある。

小池副議長：見直す時に、第五次総合計画の案に準じて生涯学習プランの策定をしなければならないということか。

生涯学習係長：両方の要素が関わってくると思う。

小池副議長：令和3年11月に原案が作成されるまでに、我々の意見が反映されるのか。委員の上位の人が策定してくと思うが、委員に我々の意見が耳に入った状態で策定をされるのか。

生涯学習係長：基本的に本市の大元の方針が総合計画になるので、その計画を元にプランを策定していくことになる。しかし、策定中であれば総合計画の内容がこの委員会で出た内容と沿わない場合は、修正を依頼することもできると思う。

大串議長：生涯学習にテーマを絞った懇談会をやる予定はあるか。

生涯学習係長：予定はない。

小池副議長：生涯学習プランを策定するにあたり、次の定例会までに、第四次総合計画や、市政運営指針は読んでおかないといけないと思う。

大串議長：議論の結果は今後の生涯学習課や公民館事業などで参考になる。次回までに前プランや第四次総合計画、市政運営指針を読んできるといいように。総合計画と照らし合わせてプランの策定にあたる。

小池副議長：新しい生涯学習プランにコロナの関係を盛り込むか。

生涯学習係長：策定委員会で決めていく。長期的な計画でもあるため、ある程度方向性が決まり次第、考えていくことだと思う。

乾委員：次回会議までにどこを重点的に確認しておけば良いか。

大串議長：前生涯学習プラン、座間市教育大綱。教育大綱はホームページから取得可能。

生涯学習係長：総合計画や教育大綱などの話が出たが、それは基本資料となる。前生涯学習プランの施策や方針、総括などを次回会議までに見ておいていただければ。初めは、現行の生涯学習プランに対する各委員の疑問点や成果などについての意見を伺うと思う。そこから総括につなげていく。

3. 神奈川県社会教育委員連絡協議会総会（書面開催）について

生涯学習係長：本来5～6月に横浜で行われるが、今年は書面会議となった。各委員に既に郵送で送付している。承認・不承認は回答書にて報告をいただき、事務局で取りまとめることになっている。本日会議後に提出をお願いしたい。

4. 研究テーマについて（資料9）

大串議長：アンケートの結果も新生涯学習プランの策定に含めることができればと思っている。

生涯学習係長：アンケートの目的が確定しないまま進めている状況になっている。目的を定めないといけない。

小池副議長：コロナの感染拡大が治まらないため、再び小学校が休校になることもあるかもしれない。それまでにはアンケートの結果を学校に提示する必要がある。

大串議長：次回、私がこのアンケート結果の特徴と、皆さんに考えてもらいたい内容のまとめを作成する。よろしいか。

小池副議長：学校ではコロナの今の状況に関して、今後についてなどそういう話は出ているのか。

大沢委員：新しい学校生活様式についての話はある。

生涯学習係長：アンケートの結果を教育委員会にどういう形で報告したかなども学校に伝えないといけない。

大串議長：例えば、記者発表をすることはどうか。

赤羽委員：アンケートを実施する際に、アンケート結果を公に公表するとは示していない。かなり慎重にならないといけない。

生涯学習係長：そもそも社会教育委員の研究課題として、アンケートに協力をしていただいたものであるし、また一部の小学校のみを対象としているものであるから、それを全体の意見のように公に出すのはいかなものかと思う。

赤羽委員：利用目的は各学校に既に伝えているのだから、更に他の目的も加えることは難しい。

大串議長：アンケート集計結果を公表する際は、個人情報等扱いは十分注意を払うようお願いしたい。

生涯学習係長：配布しているアンケート集計結果に集計の方法としては、基本的には学校ごとで集計データをまとめているが、さらにこれを一つにまとめることは可能。記述式は全ての回答を羅列している。

大串議長：事務局がまとめる前の状態のものを後日見させていただきたい。

【次回会議 9月15日（水）5－1会議室 10時～】